

一般社団法人山口県医師会平成27年度第17回理事会

平成27年12月3日(木) 午後5時～午後7時55分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本常任理事、武藤・沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

1 第3回都道府県医師会長協議会の議題について

清水理事提案による「船員手帳健診の結果データの提供について」の議題について意見交換を行い、最終案を次回理事会で再協議することとなった。

2 定款等検討委員会への諮問について

1月14日に開催する定款等検討委員会において、山口県医師会会費賦課徴収規程の一部改正、平成29年度山口県医師会会費の賦課方法及び役員等の報酬について諮問することを決定した。

3 山口県医師会会費賦課徴収規程の一部改正について

日本医師会が平成27年度から研修医の会費の減免（無料化）を実施したことを受け、本会においても、研修医の会費を平成28年度より免除（無料化）するため、会費賦課徴収規程の一部改正が必要となることから、改正案の協議を行い、定款等検討委員会において諮ることが決定した。

4 山口県医師会特定個人情報等取扱規程の制定について

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の施行に伴い、平成28年1月1日から社会保障、税、災害対策の行政手続における使用が開始される。民間事業者においても個人番号（マイナンバー）を含む個人情報（特定個人情報）の適正な管理が求められることから、新たに制定する、本会の「特定個人情報等取扱規程」、「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」について協議を行った。また、併せて、現在施行中の「個人情報保護規程」及び「個人情報保護管理体制」の一部改正案についても協議を行った。

5 学校健診（耳鼻咽喉科健診）の判定基準の通知について

日本耳鼻咽喉科学会山口県地方部会は、耳鼻咽喉科健康診断における各疾患の有病率に関する全国定点調査実施のため、学校健診で指摘される疾患（所見）名を全国で統一する必要があることから、県教育庁教育委員会及び各市町教育委員会に対し、「日耳鼻選定の疾患（所見）名と判定基準」の使用をお願いする依頼文を県医師会長並びに日本耳鼻咽喉科学会山口県地方部会長の連名で通知したい旨の依頼があり、了承することが決定した。

6 平成 27 年度小児等在宅医療地域コア人材養成講習会の受講者について

県健康福祉部医療政策課長より、国立研究開発法人国立成育医療研究センターが実施する標記講習会の受講者について推薦依頼があった。推薦にあたっては、小児等在宅医療に関し地域で重要な役割を担う関係団体との協議が必要とされていることから、県小児科医会と協議した 3 名を推薦することが決定した。

7 慢性期病床のアンケート調査について

産業医科大学の松田教授が福岡県において、慢性期病床に関する入院患者調査を実施している。本会で 8 月に実施した「療養病床入院患者の医療必要度に関する調査」の結果報告を踏まえ、新たに福岡県のアンケート調査内容を参考にした調査の実施について協議を行った。現在進められている地域医療構想において必要な資料になることから、対象医療機関の負担等を考慮した調査内容で実施することが決定した。

報告事項

1 郡市医師会労災・自賠責保険担当理事協議会（11 月 19 日）

「石綿による疾病の労災認定」等について山口労働局から説明があった。また、交通事故医療を取巻く状況等について協議を行った。（萬）

2 郡市医師会学校保健担当理事協議会・学校医部会合同会議（11 月 19 日）

学校医活動記録手帳の活用状況報告及び学校健診における「日本耳鼻咽喉科学会選定疾患（所見）名と判定基準」の全国統一内容について説明を行った。また、県教育庁学校安全・体育課より、10 月に大阪で行われた「児童生徒等の健康診断普及啓発講習会」の復伝講習会を各市町教育委員会・県立学校等が行っている旨の報告が行われた。（藤本）

3 医事案件調査専門委員会（11 月 19 日）

病院 1 件、診療所 2 件の事案について審議を行った。（林）

4 地域医療構想策定協議会第 3 回会議（岩国 11 月 19 日）・第 4 回会議（宇部・小野田 11 月 19 日）（下関 11 月 30 日）

県より地域医療構想に対する意見集約結果について報告があり、各圏域とも委員から意見・質疑が行われた。主な意見として、一般住民への啓発（意識改革）の必要性、高齢化率も重要であるが、独居率や高齢夫婦世帯の割合は最も重要、医療と介護は一体で考えるべきで受け皿作りの検討が必要等が挙げられた。（弘山）

5 第 2 回山口県周産期医療協議会（11 月 19 日）

山口県の周産期医療を巡る課題及び今後の方向性、周産期医療に携わる医療従事者の確保、長期療養児の支援、母体・新生児の搬送体制等について協議した。

（藤野）

- 6 山口県母子保健対策協議会 HTLV-1 母子感染予防専門委員会 (11月19日)
妊婦健康診査における HTLV-1 抗体検査結果、HTLV-1 母子感染予防事業の実施状況について実績報告があり、協議を行った。(濱本、藤野)
- 7 山口県看護職員確保対策協議会 (11月19日)
本県における看護の現状と平成27年度看護職員確保対策について協議し、その後、「看護学生の就職先選択に関するアンケート調査の概要」等について報告が行われた。(加藤)
- 8 勤務医部会：医局長等との座談会 (11月21日)
山口大学医学部附属病院、山口大学医学部附属病院医療人育成センター、萩市民病院、下関市立市民病院、済生会山口総合病院、徳山中央病院、周東総合病院、岩国医療センターより推薦された医局長等及び山口県健康福祉部医療政策課長、部会長、企画委員長、本会担当役員において「新専門医制度への対応」をテーマに意見交換を行った。(加藤)
- 9 第12回指導医のための教育ワークショップ (11月21～22日)
4名のタスクフォースにより、一泊二日の合宿方式で開催した。参加者は16名であった。(原)
- 10 山口県精神科病院協会60周年記念講演会・式典・祝賀会 (11月21日)
祝賀会に出席し、祝辞を述べた。(小田)
- 11 健康スポーツ医学実地研修会 (11月23日)
倉敷芸術科学大学生命科学部健康科学科の枝松千尋 准教授による特別講演「脚線美がもたらす美しい走り」があり、その後、周南緑地公園でウォーキングを行った。受講者17名。(濱本)
- 12 中国地方社会保険医療協議会山口部会 (11月24日)
医科では、新規2件(新規1件、移転1件)が承認された。(小田)
- 13 第35回介護保険対策委員会・関係者合同協議会 (11月26日)
地域医療介護総合確保基金及び訪問看護師の確保等について情報交換を行った。
(河村)
- 14 第3回学校心臓検診検討委員会 (11月26日)
過年度分の学校心臓検診報告書は、今年度中の作成に向け各委員が分担し受診票データ内容を確認・修正して作成することとし、次年度からの報告書作成日程を決定した。また、平成27年度精密検査受診票の回収状況について報告がされた。
(藤本)

15 防府医師会集談会（11月26日）

防府医師会において、医療事故調査制度の概要について講演を行い、質疑応答が行われた。（林）

16 個別指導「山口市」（11月26日）

診療所6機関について実施され立ち会った。（清水、船津）

17 第1回山口産業保健総合支援センター運営協議会（11月26日）

平成26年度産業保健活動総合支援事業実施結果、平成27年度産業保健活動総合支援事業における事業計画及び新規事業等について報告が行われた。（藤本）

18 第3回性暴力被害者支援検討会議（11月26日）

本県における性暴力被害者支援の相談体制について協議を行った。（藤野）

19 男女共同参画部会第2回理事会（11月28日）

平成28年3月6日開催予定の今年度の総会及び「仕事も！家庭も！応援宣言集やまぐち」の発行について協議後、ワーキンググループの活動内容等について報告を行った。（中村）

20 日医家族計画・母体保護法指導者講習会（11月28日）

国立成育医療研究センターの五十嵐 隆 理事長による講演「わが国の成育医療の課題と健やか親子21の果たす役割」に続き、「若年妊娠について」をテーマにシンポジウムが行われた。①若年妊娠の全体像と課題、②若年妊娠と児童虐待、③若年妊娠者に対する社会的支援、④性教育でできること、の各講演及び行政の立場からの指定発言が行われた。（藤野）

21 勤務医部会：医師事務作業補助者スキルアップ研修（11月29日）

部会企画委員長より、本部会における医師事務作業補助者への活動支援の取組みについて説明が行われ、その後、「代行入力の方法について」「診断書等文書作成補助について」等7グループに分かれてグループディスカッション及びグループ発表が行われた。（事務局）

22 第16回山口県介護保険研究大会（11月29日）

基調講演「どうつくる？地域包括ケアシステム！」（講師：（株）ケアーズ代表取締役/白十字訪問看護ステーション統括所長/暮らしの保健室室長 秋山正子氏）及び3会場に分かれて16題の研究発表が行われた。参加者340名。（清水）

23 新たな専門医制度に関する特別講演会（11月29日）

山口大学医師会及び山口大学医学部医療人育成センターの主催で行われた。一般社団法人日本専門医機構の池田康夫 理事長による「新たな専門医制度が目指す医師像」及び一般社団法人日本専門医機構 専門研修プログラム研修施設評価・認

定部門の四宮謙一 委員長による「研修プログラム施設群の組み方と定員数の数え方」の特別講演が行われた。(加藤、山本)

24 第1回山口県子育て文化審議会 (11月30日)

子育て支援・少子化対策の取組状況、「山口県ひとり親家庭等自立促進計画(仮称)」等について協議を行った。(濱本)

25 都道府県医師会医療廃棄物担当理事連絡協議会 (12月2日)

「医療機関に退蔵されている水銀血圧計等回収マニュアルの概要」の説明及び「東京都医師会の取組み」について報告があり、その後質疑応答が行われた。

(加藤)

26 日医社会保険診療報酬検討委員会 (12月2日)

平成28年度診療報酬改定に向けて、日医会長からの諮問事項「②現在の診療報酬における問題点とその対応」の答申の準備を行った。(萬)

27 広報委員会 (12月3日)

会報主要記事掲載予定(1~3月号)、炉辺談話、tys「スパ特」のテーマ、平成28年度の県民公開講座等について協議を行った。(中村)

28 会員の入退会異動

入会3件、退会5件、異動5件。(12月1日現在会員数:1号1,307名、2号883名、3号420名、合計2,610名)

本会定款施行規則第5条により、12月1日現在の会員数において、次期代議員及び予備代議員の定数が決定した。

29 産業医の選任に関するアンケート調査について(情報提供)

山口労働局より、常時50人以上の労働者を使用する事業場の病院や社会福祉施設等における産業医の選任状況を把握するため、全国的に調査が実施されるとの情報提供が行われた。(藤本)

医師国保理事会 一第14回一

1 第14回「学びながらのウォーキング大会」について(11月23日)

周南市で開催。徳山動物園の三崎英和 園長による特別講演「動物園にゾウがやってきた~その交渉の舞台裏~」の後、西緑地公園、中央緑地公園・東緑地を経由し、徳山医師会館に戻る約7kmのコースをウォーキングした。参加者78名。

(清水)

2 マイナンバー制度への対応について

平成28年1月1日からの個人番号利用開始に伴い、規約の一部を改正することについて、理事の専決処分により、規約第9条(加入の申込)を改正することを議決した。